

# 郡山市西部の農村地域活性化

福島大学：林ゼミ

# 1.課題調査

郡山市逢瀬町で農業と農産物の加工・自然体験・地域活性化に取り組んでいる以下の7団体を対象に、それぞれの団体の設立経緯と現在までの歩み、今後の課題について調査した。

- 逢瀬いなか体験協議会(農家民宿)
- かあちゃんズ(郷土料理)
- なんだべ村（自然体験・農家民宿）
- おうせ茶屋（キャベツもち）
- ポケットファームおおせ（農産物直売所）
- 鈴木農場（多品目のブランド野菜生産）
- ふくしま逢瀬ワイナリー（郡山産ブドウによるワイン醸造）

## 2.主な団体の紹介

- ・ 逢瀬いなか体験協議会

都市農村交流を目的として設立された団体であり、主に農家民宿の活動を行っている団体である。

- ・ かあちゃんズ
- ・ なんだべ村



## 逢瀬いなか体験協議会

かあちゃんズ

なんだべ村

## ・ おうせ茶屋

逢瀬公園において運営されている地域連携型の公園売店であり、地元食材を使用した飲食サービスを行っている団体。

郡山市逢瀬町とその周辺の郷土料理である「**キャベツ餅**」を提供している。



## ・ 鈴木農場

郡山市において色や形が様々であるユニークな野菜づくりを行っている農場である。

「**郡山ブランド野菜**」として注目を浴びている。



# 鈴木農場さんの直売所、畑の見学



### 3. おうせワイナリーフェスへの参加（2018年8月）



## ワイナリーフェスへの参加から学んだこと

- ・ ワイナリー及び郡山産のワインがもたらす地域経済活性の新たな可能性
- ・ 地域の交流の輪を広げ、連携を深めていく必要があること
- ・ **グリーンツーリズム**と**食農文化**の融合が地域の活性化へ

## 4.郡山冬野菜研究会の開催

郷土料理である「キャベツ餅」と地元のブランド野菜を組み合わせることで、新たな料理を試作できないだろうかという目的で開催した。

### 参加団体

おうせ茶屋

逢瀬いなか体験協議会（かあちゃんズ）

ポケットファームおおせ

鈴木農場（郡山ブランド野菜協議会）

アグリプロ八丁目

SASAE

福島大学

# 試作料理



## 5. 今後の課題

- ・ ワインができることによる経済効果をどのように生かしていくか。
- ・ 郷土料理である「**キャベツ餅**」をどう生かすか。
- ・ **若者の力**をどのように取り入れて、生かしていくことができるか。